

製品名: ALPI マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM83074**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|---|
| 説明 | マウスモノクローナル抗体 |
| 宿主 | ねずみ |
| 応用 | ELISA,FC |
| 反応性 | 人間 |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | Mouse IgG1 |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|-------------------------------------|
| 希釈倍率 | ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400 |
| 分子量 | 56.8kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|---|
| 遺伝子名 | ALPI |
| 別名 | IAP |
| 遺伝子 ID | 248.0 |
| SwissProt ID | P09923 |
| 免疫原 | 大腸菌で発現したヒト ALPI (AA: 397-458) の精製された組み換え断片。 |

背景

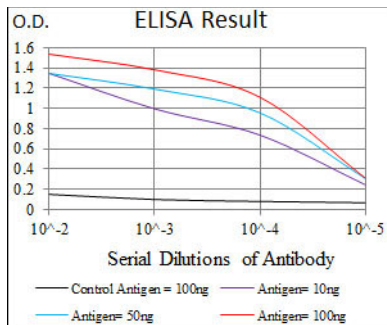
少なくとも4つの異なるが関連のあるアルカリホスファターゼが存在します。腸管型、胎盤型、胎盤様型、そして肝臓/骨/腎臓型（組織非特異的）です。腸管型アルカリホスファターゼ遺伝子は消化刷子縁酵素をコードしています。この酵素は小腸上皮細胞の分

化過程において発現が上昇します。

研究分野

-

画像データ



赤: コントロール抗原 (100ng)